

パイレーツキラー（海賊警報装置）

インドネシア、マラッカ海峡で増加している海賊による襲撃、殺傷事件対策として、開発した装置です。

この装置は船尾の舷側に本体から出るワイヤーをガイドステイに張り、海賊が船に登ろうとして、フック等を掛けたり、体が接触すると本体のセンサーが動き、警報回路が作動して居住区に設置された警報を鳴らす装置です。

風や波、鳥等による誤作動を防止する回路も内蔵しています。

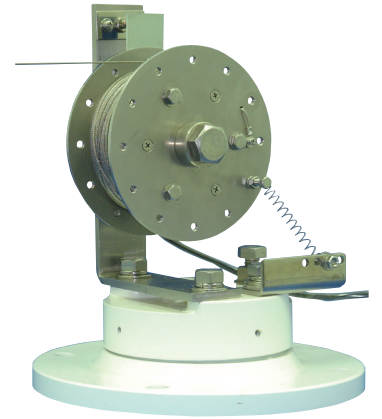
PKO-1 (本体) PKC-1 (制御盤)

制御盤仕様

入力電圧	AC100V 1φ 50/60Hz
入力電流	0.5A以下
検出方法	光電スイッチによるON-OFF
回路	3点切換スイッチによる 2ライン回路(Auto&Test)
検出時間	任意設定可
リセット機能	有り
盤面表示	電源表示灯(DC24V 白色) 警報表示灯(DC24V 赤色) 光電表示灯(DC24V 黄色)3個
警報	ブザー(DC24V)
外部出力	メーク接点

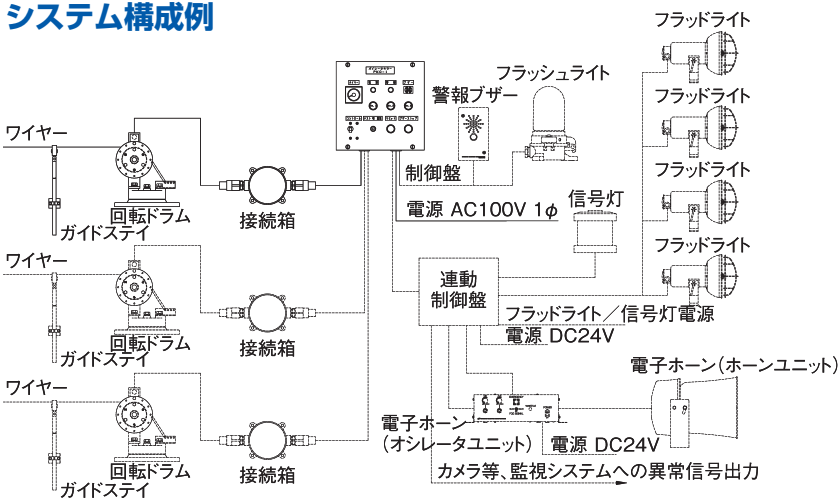


PKC-1



PKO-1

システム構成例



制御盤の外部出力を利用して、様々な機器と接続出来ます。

(例)

- 制御盤と別の区画で警報を出す。信号灯を点灯させる。
- 区画入口の照明を自動点灯させる。
- 電子ホーン等の吹鳴装置を利用してサイレン音や警報音を出す。
- 監視システムなどの自動録画を開始する。
- 区画のオートロック

船体設置例

名称	形式	コードNo
本体	PKO-1	8000
ワイヤー(30m)	WR30	8000-17
制御盤	PKC-1	8000-9
接続箱	STH-06-A	8000-81
ガイドステイ	PKG-1	8000-14

